

# こどもの城 ニュース

## KODOMO NO SIRO NEWS

2002.4.15 No.126 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



### HATURATU はつらつ

「エッヘッヘッ！」ボクたち、やっと授業が終わったんだ。カンボジアはポルポト政権のときには、多くの人が殺されたり、学校もこわされたけど、今は少しずつ平和を取りもどしているよ。お寺の敷地に建てられた木造校舎では、千人以上の仲間と勉強しています。

これから、校庭のかたすみにある売店で、おもちゃを見たり、冷たいジュースを飲むんだ。家に帰ったら、みんなでサッカーごっこ。放課後はすっごく楽しいよね。

(写真・文 平早 勉)

**土曜日の小・中学生向けプログラム** 子どもの体験活動を重視する新学習指導要領や公立学校の学校週5日制(週休2日)が4月から実施され、増えた休日をどのように過ごせばよいか、が関心を集めています。

〔こどもの城〕では、毎週土曜日に小・中学生向けのプログラムを増やし、〈あそび〉をとおしてさまざまな体験してもらおうと考えています。

## 〈あそび〉で体験

スポーツ、音楽、造形、科学……そして、生活

お父さん・お母さんが子どものころと今とは、世の中が大きく変わってきています。遊び場だった自然が少なくなったり、コンピュータを使ったゲーム機で遊ぶようになったり、電話からメール(けいたい電話)へとコミュニケーションの道具も変化してきています。〈あそび〉の種類も増えてきて、昔は考えられなかった、高度な電子機器を使いこなして遊んでいます。

いろいろな〈あそび〉があるなかで、体を思いっきり動かしたり、仲間といっしょに遊んだり、身の回りにあるものを道具を使って加工してさまざまなものを作ったり——体全体で感じる〈あそび〉が少なくなってきたように思えます。〔こどもの城〕では、小・中学生が興味・関心をもって楽しめる〈あそび〉を用意してみました。新しい楽しみ方を発見できるかもしれません。

### サタデーラボラトリー (フリーホールほか)

### なぜだろう? 身近な“不思議”を遊ぶ

身の回りを注意してみると、いろいろな遊びの“もと”があるのに

気づきます。アニメ映画を見たあと、自分の手でつくりたいかな? 絵を動かしてみたいな! 紙飛行機を教わったら、もっと遠くに飛ばすにはどうすればよいのかな? 思った所へ飛ばすには?——想像力と創造力をはたかせれば、どんどん〈あそび〉は広がっていきます。

いろいろな〈あそび〉にチャレンジするのが「サタデーラボラトリー」。『混(ませ)虫工場』や飛ばして遊ぶおもちゃ作りなどの科学クラフト遊び、『アニメをつくろう』『デジタル・ビデオ撮影ワークショップ』など映像機器を使った遊び——そしてたまには、みんなでわいわい楽しく遊ぶプログラムなど行う予定。〈あそび〉をとおして、いろいろな体験をします。

### 「小・中学生 土曜日パス」発売中

休館日を除く、すべての土曜日に利用できる「小・中学生 土曜日パス」を発売しています。学校が休みになった土曜日に、小・中学生に〔こどもの城〕でおもいっきり遊んでもらおうというものです。

料金は2,500円で、有効期限は発行日から1年。7月19日までは、発売記念キャンペーンとして、2,000円で発売中。入館券ホルダーもプレゼントしています。

詳しいことは、総合案内係 ☎03-3797-5666 へお問い合わせください。

### 私だけの“めいし”作り ~パソコンルーム~

このほか、「パソコンルーム~土曜日スペシャル」では「フレンドシップカード(めいし)作り」(4・5月予定)を行っています。文字の大きさ、形、バックの絵から、色などを選んで、私だけの“めいし”作りをします。

※プログラム内容が変わることもあります。詳細は、事前にお問い合わせください。

〔こどもの城〕 ☎03-3797-5666



### ビッグ・サタデー (体育室)

小学校高学年や中学生になると、より速く、より力強く体を動かしたり、コントロールすることができるようになります。そこで、高学年向けの準備運動などを取り入れて、スピーディーなゲーム展開・戦術的なおもしろさを体験できるスポーツ・プログラムを行います。作戦どおりに相手をかかわりて攻め込んでいけたときの“やった!”という気持ちよさ、点をとられたときのくやしき——スポーツならではの体験です。

### 高学年楽器体験コーナー (音楽ロビー)

### ドラムセットなどの演奏を体験

ステージや楽器店の店先に並んでいる楽器——手に持って演奏してみたい、と考える人は多いと思います。わたしだったら、どんな音がだせるんだろう? ドラムセット、チューバ、大きなマリimba、シンセサイザー・エレキギターなどの電気楽器——土曜日の「高学年楽器体験コーナー」では、日が変わりで楽器を用意。初めての人には、楽器の持ち方や音の出し方などの初歩をスタッフが指導。楽器を演奏する楽しさを体験してください。



### イメージをひろげ、豊かな造形を楽しむ

子どもたちの“創造したい”という気持ちを大切に、基本となるプログラムのもと、つぎからつぎへと発想をひろげて造形遊びを楽しみます。土曜日の「高学年コーナー」では、使える素材や道具もより多くのものを用意するので、それぞれの意欲に応じた造形活動が、じっくりとできます。造形スタジオの今年のテーマは「建築と造形」。家、柱、窓、階段、ドアなど、私たちの身の回りにあるものをモチーフにしたプログラムを予定しています。

高学年コーナー (造形スタジオ)

元気印の「あそび」を食べて 五月の空をひとまよぎ

ゴールデンウィーク特別期間 4月27日[土]~5月6日[月]

※5月6日のこどもの日は、18歳未満の入館は無料です

スキムミルクを使った新しいレシピ集「おおきなあれ」カラーB5版、128ページ、定価1,100円(外税、送料別)ができました。お問い合わせ・ご購入ご希望の方は、財団法人日本児童福祉協会(TEL03-3353-2266)まで。

スキムミルク(22g、牛乳1本分相当)と牛乳(200g、1本)の成分比較

	286 mg		
スキムミルク	8.1 g	スキムミルク	0.62 mg
牛乳	5.8 g	牛乳	0.3 mg
たんぱく質	2.9 g	たんぱく質	0.3 mg
脂肪	0.2 g	脂肪	0.3 mg
カルシウム	2.9 mg	カルシウム	0.3 mg
ビタミンB2	0.1 mg	ビタミンB2	0.1 mg

TEL03-3591-3245 財団法人 児童育成協会 児童給食事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX03-3595-2216

※児童給食事業部では、ニューラードの厳選された新鮮な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。



【こどもの城】ゴールデンウィーク(児童福祉週間)特別期間 4月27日~5月6日

元気印の〈あそび〉を食べて 五月の空を ひとつおよぎ

【こどもの城】のゴールデンウィーク(児童福祉週間)特別期間は、4月27日~5月6日(4月30日は休館)。家族で、友だちと楽しめる〈あそび〉のプログラムがいっぱいあります。

ゴールデンウィーク人形劇フェア (4月27~29日/研修室)

マックローのおはなしひろば (5月4・5日/研修室)

こども歳時記「端午の節句」 (4月23日~5月5日/造形スタジオ)

※5月6日からは「アムハウス(親子)」と「シーソーハウス(小3以上)」。

アニメを作るスペシャル (4月27~29日、5月3~6日/Bスタジオ)

キャッスルファンタジー2002 ~不思議ヶ丘の魔法使い~ (5月3~6日/ふしぎが丘)

【こどもの城】にも「魔法の世界」があり、魔法使いを育てる「不思議ヶ丘魔法学校」では、来る日も来る日も子どもたちが、厳しい修行を積んでいたのです。空想の世界を設定して、みんなで遊ぶダイナミックな劇遊び「キャッスルファンタジー2002~不思議ヶ丘魔法学校」が、5月3~6日(11時~16時。屋上ふしぎが丘。雨天中止)に行われます。魔法学校に入学した子どもたちは、数々の厳しい修行(ゲーム)をクリアして魔法カードを集めます。たくさん集めた人は、ナンバー1を決める特別な大会に出場することができます。子どもたちと交流しながら、日常生活にはない「心を大きく揺り動かすもの(感動)」を体験します。

きみもパソコンアニメーター (期間中毎日/パソコンルーム)

もうすぐサッカーワールドカップ ~名ストライカーへの登壇~ (4月27~29日、5月3~6日/体育室)

うたってハッピー (4月27~29日、5月3~6日/音楽ロビー)

いろいろ楽器コンサート(4月27~29日/音楽ロビー)

わいわいスタジオ音楽の世界旅行~ワールドカップ参加国特集~ (5月3~6日/音楽ロビー)

つくって遊ぼう親子工房「オリキリハリキリ箱」 (5月3~5日/保育室)

こどもフェスティバル(青山円形劇場)

家族そろって楽しめる「パフォーマンス」を青山円形劇場で日替わりで上演します。入館料のみで入場できますが、会場整理の都合上、当日配布する入場整理券が必要です。

5月4日=愉快なコンサート~古楽器と空想音楽による音と遊びのファンタジー~ (出演/ロバの音楽座)

5月5日=おんがくがスキ! (出演/ゴッド)

5月6日=宮城井で語る貴央おんちゃんの「春夏秋冬むかしばなし」 (出演/横山企画)

エレクトリック・アンサンブル



ほくらのサウンド2002

青山円形劇場に、子どもたちの演奏が響き渡りました

【こどもの城】音楽講座の子どもたちが、1年間の活動の成果を多くの人にみて(聞いて)もらおうと、3月22~24日に青山円形劇場で合同

4月21日にL.I.T.の春イベント「春だよ ワッハッハ祭り」

L.I.T.(Leader In Training)の高校生が、企画・運営する遊びのプログラム「春だよ ワッハッハ祭り」が4月21日にフリーホールで開かれます。「ピュンピュンロケット」や

コンサートを開きました。子どもたちは、緊張した面持ちでしたが、ステージに上がり、ライトをあびると、おもしろいよじごの練習の成果を元気に披露。客席につめかけた、家族や友人をはじめ、【こどもの城】に遊びに来たたくさんの人たちから、大きな拍手が贈られていました。

マラカスを作るクラフト遊び、オリジナル・ストーリーのペープサートの上演、みんなで音楽遊びを楽しむ演奏会など、もりだくさんのプログラムを用意。みんなが遊びに来るのを高校生のお兄さん・お姉さんが待っています。

子三代健康づくり係(☎03-3797-5660)へ。 「マイ・Nゲージ」の運転楽しむ次回「こども鉄道模型運転会」は、6月22~30日 「走れ! キャッスルトレイン~こども鉄道模型運転会」が、4月13~17日にフリーホールで開催されています。12畳ほどの広さの台に駅

5月26日に平成14年度第1回の「親子三代健康づくり」ザリガニ釣りなどで、身近な自然を楽しむ

野外でのプログラムを中心に、親子三代(ファミリー)で体を動かして遊ぶ体験とおとして、家族のきずなを深めたり、家族同士の交流をはかる「親子三代健康づくり」—平成14年度第1回が、5月26日に行われます。今回は、「家族みんなでピクニック~なつかしのザリガニ釣り」。水辺の自然がいっぱいの水元公園(葛飾区)で、ザリガニ釣りやワールドゲームを楽しみます。「ザリガニ釣りは自然のなかの生き物を身近に感じる、子どもたちの遊びのひとつ。おじいちゃん・おばあちゃん、お父さん・お母さんも子どものころに遊んだことがある人も多いと思います。身近な自然が少な

くなった今、親子で自然を感じる遊びを楽しんでください」と担当者。対象は4歳以上の子どもと家族(親・祖父母)。JR金町駅前(営団地下鉄千代田線直通)に集合し、徒歩(約30分)で水元公園へ。参加費は親子ともは一人につき1,000円、祖父母は一人につき500円。集合場所までの交通費は自己負担。お弁当や水筒、子どもの着替え、魚アミ、小さなバケツなどは各自でご用意のうえ、動きやすい服装でご参加ください。受け付けは、4月23日正午から、電話で先着順に行います(1回線につき1家族の受け付け)。お問い合わせ・お申し込みは、体育事業部「親

子三代健康づくり」係(☎03-3797-5660)へ。

「マイ・Nゲージ」の運転楽しむ次回「こども鉄道模型運転会」は、6月22~30日

「走れ! キャッスルトレイン~こども鉄道模型運転会」が、4月13~17日にフリーホールで開催されています。12畳ほどの広さの台に駅



「ユースクラブ(小5~中3対象)の遊びのクラブ」が、1年間の歩みと大きくなった子どもたちと一緒に紹介する同日(5月24日)フリーホール

平成14年度「動くこどもの城」要項

こどもの城となかまたち 〈あそび〉のノウハウを紹介

【こどもの城】には、「こども活動エリア」と呼んでいる遊び場があり、体育・プレイ・造形・音楽・AV(オーディオ&ビジュアル)の5つの部門があります。そして、保育や小児保健・劇場・ボランティア養成などの関連部門と協力して、各部門の専門性を生かして独自のプログラムの開発・研究に力を注ぎ、年間を通じて児童健全育成のためのプログラムを提供しています。これらをもとに、全国的な規模で児童館活動の一層の推進を目的として、プログラムの企画・立案から実施にいたるまでのノウハウを各地の児童館などに紹介、普及する活動が「動くこどもの城」事業です。事業は4つの柱で構成されています。 【子どもや家族を対象としたプログラム】児童館などを訪れる子どもやその家族を対象に、【こどもの城】独自のプログラムを実施。あわせて、児童厚生員などを対象とした実技研修会を行います。 「お母さんと赤ちゃんのすくすくスキンシップ」身近な道具でス

び【こどもの城】、開館団体のスタッフが協力して実施。

※このプログラムは、現在募集中です。詳しくは「動くこどもの城」事務局までお問い合わせください。

派遣希望受け付け中

派遣を希望する団体は、希望する事業の派遣要案(派遣日時、希望プログラム、開館団体名、プログラムの対象など)をファックスで「動くこどもの城」事務局までお送りください。開館団体は、原則として都道府県や市町村、児童館あるいは児童の健全育成のための事業を行っている団体に限ります。【こどもの城】から派遣する職員の旅費・宿泊費、機材などの運搬費などの経費については原則として【こどもの城】で負担。詳しいことは、「動くこどもの城」事務局にお問い合わせください。

◆「動くこどもの城」事務局◆

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 こどもの城企画研修部内(担当=下村、松本) ☎03-3797-5675 FAX03-3797-5676 http://www.kodomonono-shiro.or.jp/ E-mail:kikaku@kodomonono-shiro.or.jp

平成14年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会 第1回(通い)のテーマは「パソコン」

平成14年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会の第1回の講習会(2日間の通い)が、5月22日と29日(いずれも水曜日)に開かれます。テーマは「パソコン遊びのワークショップ」。講師は【こどもの城】スタッフ。開館以来実施してきたパソ

コン遊びの経験を生かした実践的な内容。参加費は10,000円。定員40人。4月24日午前11時から電話で先着順に受け付け。お申し込み・お問い合わせは、企画研修部(☎03-3797-5675)へ。

お詫びと訂正 「こどもの城ニュース」第125号の「こどもの城となかまたち」欄の記事中、平成14年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会(第3回)の日程に誤りがありました。お詫びして訂正します。正しい日程は、平成15年1月22~24日です。

舎や踏切、車両基地などをレイアウトし、Nゲージの鉄道模型を思いっきり走らせて遊ぶプログラム。「マイ・Nゲージ」を持ってきて走らせている子どももいます。 コントローラーのダイヤルを回すと、ゆっくりと動きはじめます。スピードを出しすぎると、脱線することもあり、そのときは、遊びに来ていた高学年の子どもたちやスタッフが「復旧工事」。子どもたちは順番に、運転士になったつもりで、コントローラーを操作していました。 幼児向けには「プラレール」で遊

ぶコーナーも設けられ、おもしろいレールをつないで遊んでいました。今回は、6月22~30日に開催する予定です。

18回連続出場野口さんが、中高生の部で初優勝

第29回「バンパー大会」が3月21日に開かれ、小学生の部9人、中高生の部3人が参加して熱戦が繰り広げられました。 中高生の部で優勝した野口美奈さん(高3)は、小学校4年生の秋の大会から18回連続の出場。最後まで

キンダー・フィルム・フェスティバル

アニメ・ワークショップ参加者募集 国際子ども映画祭「キンダー・フィルム・フェスティバル」が、今年も8月2~10日に【こどもの城】で開催されます。 関連イベントの第1弾として、映画祭上映時に使う「キンダー・フィルム・フェスティバル」のタイトル(10~15秒)を、子どもたちにアニメで制作してもらおうワークショップを行います。対象は小学生。2日間コース(5月3~4日と5~6日の2回)で、各日とも午後1時~5時。定員は各回10人。アニメ作りの初歩を教わったのち、子どもたちのアイデアでタイトルを作ります。 お問い合わせ・お申し込みは、キンダー・フィルム・フェスティバル実行委員会【〒156-0043 東京都世田谷区松原2-42-9 美鈴ビル6階 ☎03-3327-8670】へ。

全国から50人が参加して小児肥満の指導者講習会開く

指導・支援が結果として「罰ゲーム」にならないように!

第31回小児肥満のための指導者講習会が、3月15~16日に開かれ、養護教諭、保健師、看護師など50人が参加。2日コースの今回は、運動、栄養、医学のほか心理の側面からの講義も加えて、小児肥満への取り組み方を講習しました。 「太りすぎ改善のための食事・栄養指導」は、坂本元子(和洋女子大学)教授。食事は1日3回規則正しく食べる、朝食はきちんと食べる、よくかんでゆっくり食べる—などの食事指導の要点について、なぜそのような指導が必要なのかを栄養学的根拠に基づき豊富なデータを使って説

明。指導に際しては、科学的な根拠にそって子どもや親に理解させること、生活状況や保護者の生活意識を考慮して対応する必要があることなど、生理的営みである「食べる」をふまえた、食事・栄養指導のあり方を講義しました。 医学的側面から「太りすぎの子ども」の判定と指導について村田光範(和洋女子大学)教授が講義。肥満を判定する指数はいくつかあるが、個々の子どもについては身長と体重の成長曲線を描く方法が最も優れている。保護者にも分かりやすいし、肥満の質的な分類もできる。肥満は、

サントリーホール 「こどもの日」コンサート SUNTORY HALL CHILDREN'S DAY CONCERT 5/5 大ホール [2回公演] ①11:00開演 (10:00開演 12:15終演予定) ②14:00開演 (13:00開演 15:15終演予定) 指揮:おはなし:梅田俊明 ヴァイオリン:神崎悠実(13歳) オーケストラ:日本フィルハーモニー交響楽団 歌:司会:大和田りつこ 構成:海野洋司

インフォメーション INFORMATION 青山劇場 ●PONTA BOX meets YOSHIDA MINAKO [GOSH] TOUR 2002 ●林英竹コンサート「落の蓮」 ●明治生命ミュージカル「アニー」

●すはらやすのりLIVE 「片思い~ONE WAY LOVE~」 ●「鶴瓶魂 2002」 ●「タウン・フォーリーズ」 ●「前線! 難病と戦う人々 vol.8」 ●AOYAMA ダイナマイトパレエ団 2002 超「スーパー」パレエ(南総里見八犬伝)